
豊岡市地域デザインプラン

【出石地域】



令和4年（2022年）3月

地域デザイン懇談会の経過（出石地域）

開催日	会場・人数	テーマ	概要	議事概要	
				WSの結果	アンケートの結果
第1回 3月20日 (土) 14:00~	■会場： 出石多目的 ホール ■参加人数： 22名	公共施設に 対する意識 共有	ランダム(5テーブル)に分かれて、出石地域にある公共施設を5つの指標を用いて定性的に評価した。	・各施設への定性的な評価が比較された。 ・各施設ごとの評価や利用状況について意見があった。	・公共施設マネジメントについて概ね理解ができたという意見が多かった。 【自由意見抜粋】 自分の町のことを考える機会としてとても良かった。等
第2回 6月26日 (土) 15:00~	■会場： 出石健康福祉 センター ■参加人数： 17名	ライフスタイル イメージの 確認	ランダム(5テーブル)に分かれて、公共施設と自身の生活との関わりから課題を整理した。	・ハコ・サービス以外にも思いや経緯についてなどさまざまな意見があった。 ・ひぼこホールの機能を代替するような施設が必要。	・気になる施設として、B&G 海洋センターを挙げた人が多かった。 【自由意見抜粋】 施設の内容を知ることができて良かった。等
第3回 7月29日 (木) 19:00~	■会場： 出石庁舎 ■参加人数： 19名	必要な施設 市民サービスの 整理	年齢別(5テーブル)に分かれて、公共施設の機能集約に向けてアイデアを出し合った。	・各テーブルで、機能集約についての意見を出し合った。 ・学校、コミュニティセンター、市営住宅についての意見が多くあった。	【自由意見抜粋】 ・コミュニティセンターが大事であることを知った。 ・公共施設の基礎情報をもらえてありがたかった。等
第4回 10月10日 (日) 19:00~	■会場： 出石庁舎 ■参加人数： 17名	必要な施設、 市民サービスの 整理	年齢別(5テーブル)に分かれて、施設の平面図を使用し、公共施設の削減目標を意識した、公共施設のあり方について対話した。	・小学校の統合、市営住宅の統合についての意見が多くあった。 ・歴史的建造物について、市が維持し、もっと活用したら良いという意見があった。	【自由意見抜粋】 ・面積を減らすことがどれほど難しいかに直面するような懇談会でした。 ・面積を減らすだけでなく、利用料を徴収し赤字の減少に努めてはどうか。等
第5回 11月9日 (火) 19:00~	■会場： 小野地区 コミュニティセンター ■参加人数： 17名	公共施設 再編モデル ケースの検 討	年齢別(5テーブル)に分かれて、公共施設の削減目標を意識した公共施設のあり方について対話し、全体で共有した。	・各テーブルで提案のメリット・デメリットを考え、全体で共有した。 ・小学校の統合、市営住宅の統合という意見が多かった。	【自由意見抜粋】 ・今日の話の中で機能集約の考えがだいぶ固まった。 ・文化施設が大切なことがわかった。等
第6回 12月11日 (土) 15:00~	■会場： 福住地区 コミュニティセンター ■参加人数： 15名	出石地域 デザイン プラン案 の作成	年齢別(5テーブル)に分かれて、公共施設の在り方について、これまでのアイデアを踏まえて対話した。	・各公共施設のアイデアに対するコンセプトや、まとめについて対話を行った。	・公共施設に関する考え方は、変わった、やや変わったの合計が約8割であった。 【自由意見抜粋】 ・今後に関わる事項なので、もう少し若い年代の意見も聞きたいと思った。等

豊岡市地域デザインプラン【出石地域】

目次

1. 地域デザインプラン作成の趣旨
 - (1) 豊岡市の公共施設の現状と課題
 - (2) 地域デザイン懇談会の趣旨
 - (3) 地域デザインプラン作成の趣旨

2. 公共施設と共に歩む市民生活の将来像

3. 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア
 - (1) アイデア一覧

1. 地域デザインプラン作成の趣旨

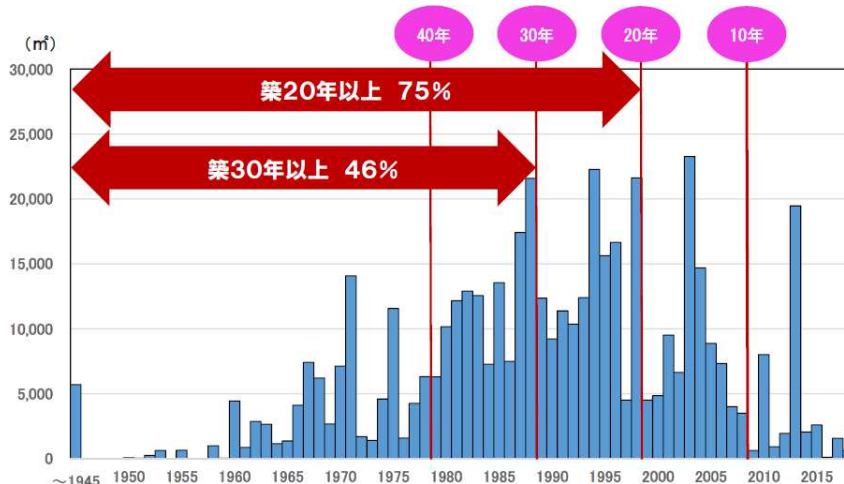
(1) 豊岡市の公共施設の現状と課題

■人口減少による財政への影響

- 働き盛り世代の減少により税収が減少し、また市町合併で優遇されてきた普通交付税が縮減となった。今後、建替えなどに対する財源が一層不足する。

■保有量が多く老朽化する施設

- 574 施設、総延床面積 48.7 万㎡(市民一人当たり 5.6 ㎡)を保有している。
- 築 30 年を経過した公共施設が 2019 年時点で 46%あり、10 年後にはその割合が 75%になるため、今後多くの施設で改修や建替えの時期が到来する。
- 現在の施設をそのまま維持・更新する場合の費用を試算すると、今後 40 年間で総額 1,828 億円(年平均約 46 億円)が必要となる。



公共施設の築年別整備状況

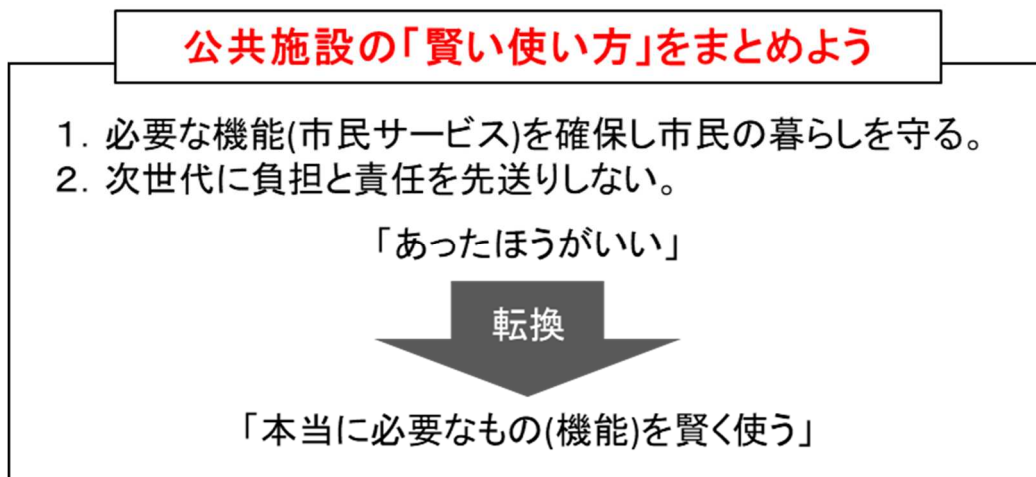
■施設保有量の数値目標

- 施設の更新に必要な約 46 億円に対して、充当できる経費は 21.2 億円/年(長期財政見通し (2016 年 5 月公表)から試算)である。
- 不足額の解消のためには、長寿命化(施設を有効活用して長く使用)とあわせて、40 年間で公共施設の延床面積を 34%削減することが必要となる。

今後の方針	条件	1年あたりの更新費用	40年間の更新費用の総額
長寿命化＋延床面積の削減	<ul style="list-style-type: none"> 建替え 80 年 大規模改修 40 年 延床面積 34%削減 	21.2 億円	849 億円

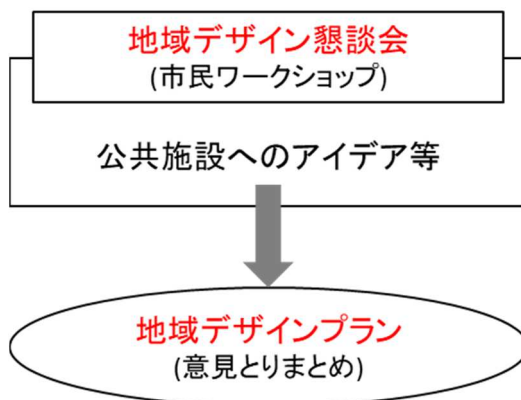
(2) 地域デザイン懇談会の趣旨

地域のまちづくりや賑わいづくりを見据えながら、地域に必要な施設・公共サービス提供機能について、ワークショップを通して対話を行うため、旧市町単位を基本に地域デザイン懇談会を開催した。



(3) 地域デザインプラン作成の趣旨

地域デザイン懇談会(市民ワークショップ)での対話を通じて生まれた、地域内の公共施設へのアイデア等を、地域デザインプランとしてとりまとめ、今後の協議やプラン推進に活用する。



2. 公共施設と共に歩む市民生活の将来像

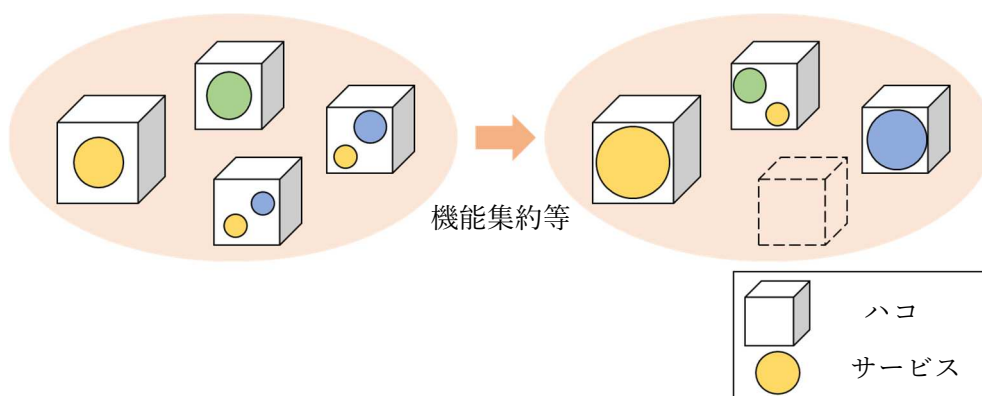
■これからの将来像「市全体」

公共施設をスリム化しよう！

～無駄を減らし、心豊かに生きていくための小さな工夫を集めよう～

■基本的な考え方

公共施設のコは減らしても、サービス(機能)は減らさない。



■スリム化のポイント

本来の目的である「公共施設の費用の削減」のために、「公共施設の面積の削減」を指標として代用し、公共施設のスリム化を考える。

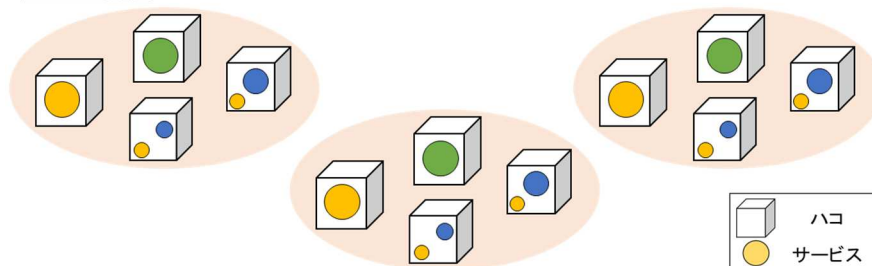


- 面積が減った割に費用が削減されない
- 面積が減った以上に費用が削減される

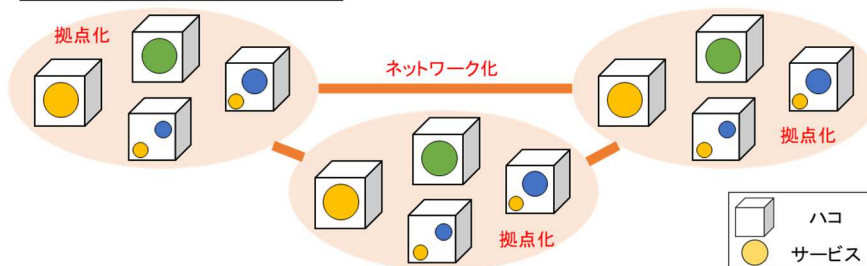
■これからの方向性

公共施設のSlim化のために、それぞれの公共施設の拠点化と機能のネットワーク化を図ることで、機能集約等が進み、公共施設のハコは削減され、本当に必要な機能のみが公共施設に残る。

STEP1 現状



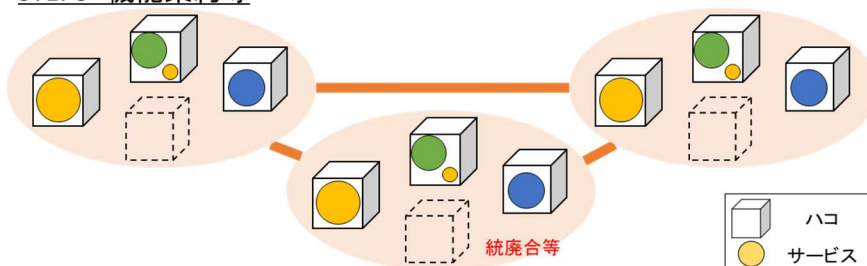
STEP2 拠点化とネットワーク化



<具体例>

機能のネットワーク化：全スポーツ施設の空き状況をネットサイトで予約
 拠点化：図書館の書物を整理する実行委員会議の開催を拠点施設で開始

STEP3 機能集約等



<具体例>

統廃合等：スポーツ施設の利用頻度に応じたハコの統廃合
 ：図書館の拠点化とハコの統廃合

■公共施設の再編に係る手法(例)

(1) 機能や施設は必要だが、保有する施設の規模や施設数を削減する必要のある施設

<p>① 統廃合</p>	<p>・設置目的が同じである同一機能をもつ複数施設を、利用状況や近接性等を考慮して統合</p>	
<p>② 多機能化 (複合化)</p>	<p>・独立施設である必要のない施設のもつ機能を地域の拠点施設に移転し、設置目的が異なる施設を複合的に利用</p>	
<p>③ 類似機能の共用化</p>	<p>・設置目的は異なるが、会議室等の類似する機能をもつ複数施設を、利用状況や近接性等を考慮して統合</p>	
<p>④ 広域化</p>	<p>・国、県、近隣市町との広域連携により、地域外の住民も利用可能な施設を共同保有・相互利用</p>	

(2) 機能は必要だが、施設を保有する必要のない施設

<p>① ソフト化 (民間移管)</p>	<p>・施設を民間事業者に譲渡する、または施設を廃止し、市民には民間施設を利用してもらう。 ・自治会等に施設を譲渡する。</p>	
<p>② ソフト化 (代替サービス)</p>	<p>・情報通信技術等を用いることにより施設を用いないサービス提供方法へ変更する。</p>	

3-(1). 地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

ここでは、地域デザイン懇談会の各回で出された意見、検討した内容をもとに、公共施設をマネジメントする、すなわち面積を削減したり、費用を低減したりという観点に基づいたアイデアをとりまとめました。

豊岡市の地域デザインプランの中心をなす内容となります。

今後は、ここで整理された内容、アイデアも採り入れながら、公共施設のマネジメントが進められることとなります。

地域デザイン懇談会では、公共施設再編計画の対象施設のうち、小規模なものを除いて検討の対象としました

「参考意見」には、地域デザイン懇談会の参加者から出された意見の内、
 ・施設の維持、再編等に関するアイデア
 ・現状の利用の改善方法 等
 地域デザインプランの参考となる意見を記載しています

「参考資料」には、地域デザイン懇談会のどの回で出た意見を元にアイデアなどを整理しているのかを記載しています。詳しくは市ホームページの各回配布資料をご覧ください

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
01行政系施設	01庁舎等	出石振興局	■庁舎内に図書館分館がある		【アイデア】 コンセプト:「継続」 ■現状維持	第2回WSまとめ
	03消防施設	出石分署	■日高インターそばに移転すれば、出石町内どこでも15分以内で駆け付けられるのでは⇒寺坂や但東のことを考えると難しい	■出石署と日高署の統合を検討しては	【アイデア】 コンセプト:「継続」 ■現状維持	第3回WSまとめ
02市民文化系施設	04公民館	弘道地区コミュニティセンター 福住地区コミュニティセンター 寺坂地区コミュニティセンター 菅谷地区コミュニティセンター 小坂地区コミュニティセンター 小野地区コミュニティセンター	■役に立つし必要なもの ■区の仕事の補完機能が必要 ■多世代交流の場になっている ■料金が安く利用しやすい	■コミュニティセンターはその地域にある方がよい ■顔の見える関係を維持していきたい ■それぞれのコミュニティセンターは統合せずに機能を充実させた方がよい ■自治会を広域的に捉えることができる ■小坂地区コミュニティセンターは小坂小学校に集約するすることも検討する	【アイデア1】 コンセプト:公民館(コミュニティセンター)はその地域にある方がよいため、様々な人に来てもらうことにより維持したい-「継続」 ■現状を維持する 【アイデア2】 コンセプト:公民館(コミュニティセンター)は小学校が統合されても現在の校区単位で維持し続けたい-「継続」 ■役割を考えた上で、現状を維持する 【アイデア3】 コンセプト:近隣のコミュニティ相互のつながりを増やして、イベント等の情報共有を図る-「継続」 ■コミュニティの相互連携を図り、現状を維持する	第4回WSまとめ 第5回WSまとめ

豊岡市公共施設再編計画や公共施設カルテで整理されている施設分類を記載しています

「議論に至った背景・理由」には、地域デザイン懇談会の参加者から出されたその施設への意見の内、
 ・各施設の状況(ハード面)や利用実態(ソフト面)
 ・地域の中での認識度
 ・利用者、市民の施設に対する意向 等
 の現在の立地条件や利用状況等、議論する上での施設の背景に関する情報、参加者の生の声を記載しています

「アイデア」には、左欄の「議論に至った背景・理由」「参考意見」をもとに検討した、
 ・公共施設の面積削減などのハード面での方向性
 ・公共施設の効率的効果的な使い方(ソフト面)
 ・市民の利用促進の方法 等
 将来にわたって公共施設をマネジメントする(面積削減・費用低減等)ための市民目線、利用者目線でのアイデアを記載しています
 ただし、ここでの記載は、特定の施設に関するアイデアとしてとりまとめたものではなく、施設大分類又は中分類に該当する施設に関するアイデアとして整理しています
 併せて「コンセプト」として、公共施設の方向性を一言で表象することとしています

3-(1)地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
01行政系 施設	01庁舎等	出石振興局	<ul style="list-style-type: none"> ■庁舎内に図書館分館がある 		【アイデア】 コンセプト:「継続」 ■現状維持	第2回WSまとめ
	03消防施設	豊岡消防署出石分署	<ul style="list-style-type: none"> ■日高インターそばに移転すれば、出石町内どこでも15分以内で駆け付けられるのでは⇒寺坂や但東のことを考えると難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ■出石署と日高署の統合を検討しては 	【アイデア】 コンセプト:「継続」 ■現状維持	第4回WSまとめ
02市民文 化系施設	04コミュニ ティセンター	弘道地区 コミュニティセンター 福住地区 コミュニティセンター 寺坂地区 コミュニティセンター 菅谷地区 コミュニティセンター 小坂地区 コミュニティセンター 小野地区 コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ■役に立つし必要なもの ■区の仕事の補完機能が必要 ■多世代交流の場になっている ■料金が安く利用しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ■コミュニティセンターはその地域にある方がよい ■顔の見える関係を維持していきたい ■それぞれのコミュニティセンターは統合せずに機能を充実させた方がよい ■自治会を広域的に捉えることができる ■小坂地区コミュニティセンターは小坂小学校に集約することも検討する 	【アイデア1】 コンセプト:コミュニティセンターはその地域にある方がよいため、様々な人に来てもらうことにより維持したい-「継続」 ■現状を維持する 【アイデア2】 コンセプト:コミュニティセンターは小学校が統合されても現在の校区単位で維持し続けたい-「継続」 ■役割を考えた上で、現状を維持する 【アイデア3】 コンセプト:近隣のコミュニティ相互のつながりを増やして、イベント等の情報共有を図る-「継続」 ■コミュニティの相互連携を図り、現状を維持する	第4回WSまとめ 第5回WSまとめ
	06文化施設	出石多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ■体育館としては狭い ■文化ホールとしても機能不十分 ■空調・音響あまりよくない ■集会所のキャパとしてはよい ■演壇が高すぎる 			第2回WSまとめ
	06文化施設	出石市民ホール	<ul style="list-style-type: none"> ■税申告の会場、選挙、展示会 ■イベントの控室 ■ハコとしては狭い 			

3-(1)地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料	
大分類	中分類						
03社会教育系施設	07図書館	図書館出石分館	<ul style="list-style-type: none"> ■出石庁舎の中にある ■駐車場があるので利用しやすい ■高校生の利用がある ■玄関が雨漏りしている 			第2回WSまとめ	
	08博物館・資料館	美術館_伊藤清永記念館			<ul style="list-style-type: none"> ■いずれの施設も利用促進のためのPRが必要 ■市全体での施策が必要(ツーリズム的・全体連携を図るべき) ■企業誘致して地域活性化を図る ■参加型・体験型の施設にして利用促進を図る ■博物館・資料館は、めずらしいものや興味深い展示などを実施し、地元の人でも利用できる仕組みにする ■歴史的に重要な文化財はなくすわけにはいかない ■収益がほとんど出ないので民間に譲渡するのは難しい面もある 	<p>【アイデア1】</p> コンセプト: 博物館・資料館は、歴史文化施設の価値を残すことを目指して、参加・体験型の施設とするなど施設の魅力をより向上させ、また施設の魅力を広くPRすることにより利用促進を図る-「継続」 <ul style="list-style-type: none"> ■博物館・資料館は、魅力を向上させ現状を維持する <p>【アイデア2】</p> コンセプト: 博物館・資料館は、歴史文化施設の価値を残すことを目指して、民間のノウハウを活用しながら有効に施設・建物を維持していくため、民間譲渡、又は運営委託を検討する-「譲渡」 <ul style="list-style-type: none"> ■博物館・資料館は、民間譲渡する 	第4回WSまとめ 第5回WSまとめ
		出石永楽館	<ul style="list-style-type: none"> ■地域にとって良い大きさ ■高齢者には使いにくい ■駐車場がない ■水害の心配がある ■同窓会・謝恩会等に利用される ■予約がとりにくい ■スタッフの説明が良い 				
		旧中和家住宅	<ul style="list-style-type: none"> ■良いたたずまいのステキな家 ■あまり利用されていない ■観光スポットとして活用したい 				
		出石加藤弘之生家	<ul style="list-style-type: none"> ■偉大な人の生家なので大事に ■あまり利用されていない ■観光客もほとんど来ない 				
		出石家老屋敷					
		出石史料館	<ul style="list-style-type: none"> ■地元の人なかなか行かない ■観光客も多いとはいえない ■建物は文化財 				
出石明治館	<ul style="list-style-type: none"> ■地元の人なかなか行かない ■観光客も多いとはいえない ■建物は文化財 						
04保健・福祉施設	10健康福祉施設	出石健康福祉センター	<ul style="list-style-type: none"> ■老朽化が進んでいる ■水害の心配がある ■駐車場が多い 交通の便も良い ■静かで落ち着いている ■福祉ゾーンは位置的に便利 ■コロナ禍でも部屋数があるので利用しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ■災害時の避難所にできる可能性がある ■ボランティアの拠点機能は残したい 		第4回WSまとめ 第5回WSまとめ	
	12障害福祉施設	てっせんの会作業所					
	13その他福祉施設	出石隣保館	<ul style="list-style-type: none"> ■あまり知られていない ■利用の実態もよく分からない ■役割的に移動は難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ■行政の位置づけにより廃止は適切ではない 		第2回WSまとめ 第5回WSまとめ	

3-(1)地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
06スポーツ・レクリエーション施設	16スポーツ施設	出石B&G海洋センター屋内プール			【アイデア】 コンセプト: 民間事業者に譲渡することで、機能の拡大やサービスの向上による利用促進を目指す-「譲渡」 ■民間に任せることにより、機能の拡大、サービスの向上が期待できる。また黒字化も可能	第4回WSまとめ 第5回WSまとめ
		出石B&G海洋センター体育館	■利用者の幅が広いが施設は古い ■広さは充分とはいえない ■定期的利用の団体が多い ■町の体育大会はここ以外では無理 ■卓球が大人気 ■スポーツイベントはほとんど実施している	■民営化することで町域だけでなく広域の利用者にもサービス提供できるようにする		
		出石屋内多目的運動場		■無くて他の施設で代用できるのではないか ■料金設定によっては有効活用できる可能性		
		出石総合スポーツセンター	■ナイター設備がある■部活でも利用 ■テニスコートの床が傷んでいる ■ドクターヘリの着陸場(学校の運動場は利用しにくい)			
07産業系施設	19産業系施設	出石農産物加工場		■工夫して利用率を上げれば収益施設になる ■民間へ譲渡し、民間のノウハウを活用する ■出石と日高、竹野を統合する	【アイデア】 コンセプト: 使用団体へ譲渡することで、利用の自由度を増し、工夫によりお金を生む施設にしていけるとよい-「譲渡」 ■民間(使用団体)へ無償で譲渡する(日高、竹野も同様に)	第4回WSまとめ 第5回WSまとめ

3-(1)地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
08学校教育系施設	21中学校	出石中学校	■外壁の塗装が古くなってきた	<ul style="list-style-type: none"> ■児童は多い方が良いが、基本的には地元にあった方がいい ■統合は子どもたちの安全・安心を優先したい ■学校は地域コミュニティの核 ■学校機能の統合と地域にとっての建物の利用価値は別のもの ■避難所としての機能は残したい ■徐々に統合するより一度に統合した方が子どもたちにとってストレスが少ない ■小学校については、教育効果の観点から統合を進めるが、建物は地域の防災拠点やコミュニティの役割を担っており、その点を十分考慮する必要がある ■寺坂小学校と福住小学校を統合し、小野小学校と小坂小学校を統合する 	<p>【アイデア1】 コンセプト:全ての小中学校を小中一貫校として統合することで、新しい教育のあり方を目指す。地域間の不公平感をなくし、統合にともなう子供たちのストレスを軽減することにもつながる -「統合」 ■1つの小中一貫校を作る</p> <p>【アイデア2】 コンセプト:できるだけ地域内の小学校を維持するため、将来的には統合するとしても順次統合していく-「統合」 ■小学校を順次統合する</p> <p>【アイデア3】 コンセプト:統合にともなう子供たちのストレスを軽減するとともに地域間の不公平感をなくすため、地域内の小学校を1度に全て統合する-「統合+新設」 ■小学校全てを統合し、新しい小学校をつくる</p> <p>【アイデア4】 コンセプト:中学校の敷地に地域の統合された小学校をおく。(小中一貫ではなく併設)-「統合」 ■小学校をまとめて中学校の場所に集約する</p> <p>【アイデア5】 コンセプト:統合後発生する空き校舎は、民間事業者に賃貸するなど収益化を図る-「転用」 ■統合後の空校舎は、民間事業者に賃貸し、収益化を図る</p>	第3回WSまとめ 第4回WSまとめ 第5回WSまとめ
	22小学校	弘道小学校	<ul style="list-style-type: none"> ■統合については地元出身者と転入者との意見が違いそう ■校庭は地域で利用されている ■教室が狭い 			
	22小学校	福住小学校				
	22小学校	寺坂小学校				
	22小学校	小坂小学校				
	22小学校	小野小学校 (小野放課後児童クラブ)				
	23給食センター	出石学校給食センター				

3-(1)地域デザイン懇談会で生まれた公共施設へのアイデア一覧

公共施設の分類		施設名称	議論に至った背景・理由 (利用状況など)	参考意見	アイデア	参考資料
大分類	中分類					
09子育て支援施設	24幼稚園	出石幼稚園 (弘道放課後児童クラブ)	<ul style="list-style-type: none"> ■在籍者が少なくなっている ■児童クラブとしての機能大 	<ul style="list-style-type: none"> ■幼小中一貫で統合することで、子どもたちの異なる年齢間のマナーを学ぶことができる ■統合すれば各地域を超えて交流することができる ■小学校が統合するならば、同時に児童クラブも統合させるべき(できれば小学校と同一敷地内に設置する) 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト: 幼稚園から小中学校を一貫校として統合することにより教育の充実を図る-「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■幼小中一貫で統合する <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト: 幼稚園を統合することにより、各地域を超えた交流を図る-「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■3つの幼稚園を1つに統合する <p>【アイデア3】</p> <p>コンセプト: 放課後児童クラブは小学校に集約し、小学校の統合に合わせて統合する-「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■放課後児童クラブを小学校に集約する 	第3回WSまとめ 第4回WSまとめ 第5回WSまとめ
	24幼稚園	福住幼稚園 (福住放課後児童クラブ)	<ul style="list-style-type: none"> ■在籍者が少なくなっている 			
	24幼稚園	寺坂幼稚園 (寺坂放課後児童クラブ)				
	27放課後児童クラブ	小坂放課後児童クラブ				
	28その他子育て支援施設	出石子育てセンター	<ul style="list-style-type: none"> ■駐車場があるので使いやすい ■親の相談所にもなっている ■親も子も友達をつくれる貴重な場 ■保育園に預けられない子どもの居場所 			
10公営住宅	28公営住宅	北部住宅	<ul style="list-style-type: none"> ■北部住宅は立地条件が良い ■日野辺住宅はきれいに修理された ■古いものが多い ■居住者がいて評価は難しい ■必要性についてもよくわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ■施設を所有して維持するよりも、家賃を補助するなどの方法も検討してはどうか。家賃を補助する仕組みならば民間の空き家対策にもなりえる 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト: 公営住宅は入居率の低いもの・老朽化が進んでいるものについては廃止または移転集約していく。住宅の取得が困難な人たちの住宅確保は、家賃補助など、建物整備以外の方法で行う-「統合」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■低入居率・老朽化したものは、順次「廃止」もしくは「移転」 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト: 公営住宅そのものを全て廃止し、住宅の取得が困難な人たちの住宅確保は、家賃補助など、建物整備以外の方法で行う-「廃止」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■公営住宅はすべて廃止する <p>【アイデア3】</p> <p>コンセプト: 公営住宅廃止後の敷地は売却し、住宅地化する-「譲渡」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■空いた土地は分譲地等として販売する 	第3回WSまとめ 第4回WSまとめ 第5回WSまとめ
	28公営住宅	鍛冶屋住宅				
	28公営住宅	鳥居住宅				
	28公営住宅	日野辺住宅				
	28公営住宅	福住住宅				
	28公営住宅	三井谷改良住宅				
	28公営住宅	水上住宅				
11その他	29その他	出石辰鼓楼				
その他				<ul style="list-style-type: none"> ■300人規模の文化施設(ホール)が必要だが、その代替えとなる施設がない ■新規建設はコスト高なので、豊岡の新ホールの利用も検討する。ただし交通の利便性を高め、利便性を確保する必要がある 	<p>【アイデア1】</p> <p>コンセプト: 300人規模の集会施設が地域内ないため、これについては新規に建設整備を行う-「新規」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■300人規模の集会施設を建設 <p>【アイデア2】</p> <p>コンセプト: 300人規模の集会施設はたしかに必要だが、豊岡市内にもあるのでそれを使う方法はある-「機能移転(町外)」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■集会施設は豊岡のものを活用する 	第4回WSまとめ 第5回WSまとめ